

(第1面)

<p>産業廃棄物処理計画書</p> <p style="text-align: right;">令和2年 4月 3日</p> <p>和歌山県知事 殿</p> <p style="text-align: right;">提出者 株式会社 共栄建設                  住所 和歌山県海南市野尻157番地1                  氏名 代表取締役 吉村義人                  (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)                  電話番号 073-488-0359</p> <p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	株式会社 共栄建設
事業場の所在地	和歌山県海南市野尻157番地1
計画期間	令和3年4月1日 ~ 令和4年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	6 総合工事業
②事業の規模	元請完成工事高 190,00万円
③従業員数	9人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	建設工事 ⇒ 分別 ⇒ がれき類………保管(委託)→再生処理 廃プラ………保管(委託)→再生処理 建設混合廃棄物…保管(委託)→最終処分

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項						
<p>(管理体制図)</p> <p><b>統括責任者</b> ↓ <b>土木事業部</b> (事業部長) ↓ <b>現場担当者</b> (担当者) ↕ <b>統括管理部</b> (担当者)</p>				<p><b>【役割】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・委託契約の締結</li><li>・処理業者の現地確認</li><li>・作業手順、教育訓練及び指導</li><li>・産廃処分 運行管理計画の作成及び安全管理等</li><li>・マニフェストの交付、現場にて産廃物の分別・委託業務</li><li>・中間処分・最終処分状況を随時確認 (E票までの回収確認) 現場担当者との連携によるフォローアップ業務</li></ul>		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項						
①現状	<b>【前年度（令和2年度）実績】</b>					
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり				
	排出量	t	t			
	(これまでに実施した取組) 受注による変動が大きい中、昨今の環境事情を配慮して産廃物の排出量を予想していく。					
②計画	<b>【目標】</b>					
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり				
	排出量	t	t			
	(今後実施する予定の取組) これまで実施した取組を継続していく。					
産業廃棄物の分別に関する事項						
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類、廃プラスチック、金属くず、建設混合廃棄物に分別する。					
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) これまで実施した取組を継続していく。					

## (第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 自ら直接再生利用、自ら中間処理した後再生利用は行わない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 自ら直接再生利用、自ら中間処理した後再生利用は行わない		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 自ら中間処理は行わない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 自ら中間処理は行わない。		

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 自ら埋立処分又は海洋投入処分は行わない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 自ら埋立処分又は海洋投入処分は行わない。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 処理業者と委託契約を締結するに当たっては事前の現地調査をする。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)  これまでに実施した取組を継続する。		
※事務処理欄			

